

第 29 回全国小学生作文コンクール

「わたしたちのまちのおまわりさん」

受賞名：優秀賞（低学年の部）

タイトル： わたしの地いきのおまわりさん

氏名： 吉成 明日香（ヨシナリ アスカ）

小学校名： 栃木県 大田原市立蛭田小学校 三年

わたしの住む地いきには、交番が一つあります。おまわりさんのお仕事は、わたしたちの地いきをパトロールすることです。わたしが小学校二年生の時登校中に横だん歩道をわたらせてくれました。また、わたしたちが不しんしゃにつれていかれないように見まもってくれています。

四月になると毎年おまわりさんが学校に来て、不しんしゃにつかまらないためににげ方などを教えてくれます。たとえば、不しんしゃにうでをつかまれたとき、うでを思いっきりふっていそいでにげると教えてもらいました。

わたしたちも自分たちの安全のために、学校で安全マップを作っています。登校はんできけんな所や見通しの悪い所などを話し合い、これから通る時に気をつける事を考えます。

わたしたちの登校はんでは、通学路にある竹やぶや空き家などは不しんしゃがかくれているかのうせいがあると考えました。また、道のはじがくずれている所やながれがはやい用水路などをちゅういしたいと思いました。

わたしたちの通学路にこんなにきけんな場所があっっておどろきました。安全マップを作ってきた場所がはっきり分かってよかったです。これからきけんな所を通る時には、はなれて登下校して自分の安全を心がけたいです。そして自分の身をまもりたいと思います。

おまわりさんは、わたしたちのことを見まもってくれていることが分かりました。交番のおまわりさんに教えてもらった身のまもり方や学校で作った安全マップをいかして、安全に登下校したいです。

そしてこの作文を書いておまわりさんに毎日お世話になっていることが分かったので、おまわりさんに会ったら明るく元気にあいさつをして、日ごろのかんしゃの気持ちをつたえたいと思います。